

服装評価による分類

鳴門教育大 ○藤原康晴 梅花短大 川端澄子 中国短大 近藤信子

目的 前報では、女性の服装を評価する用語60語を言語によって提示し、その意味類似に基づいて8つのクラスターに分類するとともに、これらのクラスターの階層構造を報告した。本報では、数種の服装それぞれが各評価用語にどの程度当てはまるかの評定を行ったデータを基に評価用語を分類し、前報の意味類似に基づく分類結果と比較検討した。

方法 女子学生が着用するフォーマルからカジュアルな5種の服装を雑誌から選出、各服装に対して151名の女子学生が各評価用語について「非常によく当てはまる」から「まったく当てはまらない」までの5段階で評定した。ここでは評価用語の分類を目的としているので、各評定者ごとに5種の服装評定結果をケース方向に集積し、原データとした。このデータから評価用語間の距離(ユークリッド距離、0から1の範囲になるよう規準化)行列を作成し、これをインプットデータとしてクラスター分析を行った。

結果 クラスター分析の結果、デンドログラムを距離 0.325で分割して、「知的でコンサバティブ」、「無難ですっきりした」、「安っぽくてやばったい」、「若々しく新鮮」、「男性的で活動的」、「フォーマルでドレスィ」、「大胆でエキゾチック、ファッショナブル」、「ビッグでだらしない」の8個のクラスターを得た。このクラスターの数は前報と同じであり、また、各クラスターは前報とほぼ同じ評価用語から構成されており、意味類似に基づいて用語を分類した場合と服装評価に基づいて分類した場合と類似した結果が得られた。しかし、これら8個のクラスターの高次構造については前報とは若干異なった結果となった。